



# Monthly Report



国際ロータリーのテーマ  
2024-2025年度 国際ロータリー会長 ステファニー・アーチック

January 2025

第2665回 / 第2666回 / 第2667回



## ロータリーの未来にむけてイノベーションをおこそう

2024~2025年度 山形北ロータリークラブ会長  
Nishimaru Tomiyuki

### 富塚 充

**57th** SINCE 1968  
YAMAGATA NORTH RC

2800地区のテーマ | ロータリーにもっと誇りを そして学び DEIの心を持って行動実践しよう  
山形北ロータリークラブのテーマ | ロータリーの未来にむけてイノベーションをおこそう

会長/富塚 充 | 幹事/小山裕久 | 事務所/山形市香澄町 2-9-21 (株)メコム内 電話 090-1445-4120 FAX 642-1618

新年祈願祭



2025年初の例会は、鳥海山月山両所宮で盛大に開催されました。宮司による祓いの儀式の後、祝詞が奏上され、お神樂が奉納されました。続いて、富塚会長が玉串を奉納し、北ロータリーメンバー全員が新しい年の安全、健康、繁栄、そして心願成就を祈念して昇殿参拝を行いました。

中野俊助宮司は「巳年」についてのお話をされました。巳年は終結と再生の象徴的な年であり、過去の巳年には歴史的な大きな転換点がいくつもありました。例えば、645年の大化の改新、1185年の壇ノ浦の戦い、そして1905年の日露戦争の勝利などです。また、1989年には昭和天皇が崩御され、時代が昭和から平成に移行しました。さらに、前回の巳年である2001年には21世紀の幕開けがありました。

巳(み)は「終わりの巳(い)」であり、陽気が極まった後に回復を迎える形だと記されています。巳年は物事が一つのピークを迎え、新たなスタートを切る時期であるため、終わってみるまで

何が起きるか分からない、予測できない年でもあります。まさに蛇のように古い殻を破って脱皮し、再生のエネルギーをもって新たなステージへ踏み出す年です。

こうした深い意味を込めて、新年度が始まり、無事に例会を終えることができました。

今年も新たな決意を胸に、前向きに歩いていきたいと思えます。



新入会員紹介：株式会社 大江車体特装 代表取締役 大江晴久さん

点 鐘	0：30 PM	ロータリーソング	今週のロータリーレート	1ドル157円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	会員総数 92名	出席会員数 61名

新年会（ガバナー補佐をお迎えして 第2回クラブ協議会）



今年も亀松閣にて、新年恒例の新年会が盛大に開催されました。参加者全員が新たな年の門出を祝い、華やかな雰囲気の中で楽しいひとときを過ごしました。

例会に先立ち「ガバナー補佐をお迎えして第2回クラブ協議会」が行われました。前期活動を顧みて、各委員会から活動状況の報告があり活発な意見が交わされました。

新年会の幕開けは、新春にふさわしい野村百合子会長エレクトによる祝舞「千代の寿」の披露から始まりました。優雅で品格ある舞いに、参加者全員が引き込まれ、新年にふさわしい晴れやかな空気が会場を包みました。



着付け、ヘアメイクも野村百合子師匠の手によるもの

今年の新年会ではメリッサさんが、野村百合子師匠の指導のもとで日本舞踊に挑戦し、見事に「さくら さくら」を披露されました。昨年12月から熱心に練習を重ね、手のしぐさや目線の使い方など、日本舞踊の細やかな所作を丁寧に学びながら取り組んだ成果が見事に表れていました。その一生懸命な姿勢と美しい舞いに、会場からは大きな拍手と感嘆の声が寄せられました。会の終盤には、楽しい歓談や美味しい料理を堪能しながら、参加者同士の交流が一層深まりました。そして、中締めは野村百合子会長エレクトのユニークな「鶴の一声一本締め」で締めくくられ、新年会は大盛況のうちに幕を閉じました。今年も素晴らしい新年会を迎えられたことに感謝し、これからの活動がより一層実りあるものにしていきたいと思ひます。



点 鐘	6 : 00 PM	ロータリーソング	今週のロータリーレポート	1ドル=157円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	出席会員数	61名
		会員総数	92名	

## 私たち一人ひとりの支援が、 未来の国際人を育てる一助に

本日の例会では、R財団・米山奨学委員会委員長佐藤修会員による卓話がありました。

ロータリー米山記念奨学金は、日本で学ぶ私費外国人留学生を支援する素晴らしい制度であり、多くの留学生が日本での学びを深める貴重な機会を得ています。全国のロータリアンの支援により、年間約900人もの奨学生が支援を受け、累計では24,133人にのぼるといふ実績には大変感銘を受けました。また、奨学生が単に学業を修めるだけでなく、世話クラブのロータリアンとの交流を通じて日本文化を学び、国際理解を深めることができる点も非常に意義深いと感じました。ロータリアンとの関わりが、奨学生にとって日本社会への適応を助けるだけでなく、将来、日本と母国をつなぐ架け橋となる人材育成につながることは、ロータリーの理想とする国際平和の実現に大きく貢献するものだと思います。

山形北クラブにおいても、会費から1人1万円を奨学金として支給し、奨学生を支援していることを改めて知り、クラブとしての社会貢献の大切さを実感しました。私たち一人ひとりの支援が、未来の国際人を育てる一助となっていることを誇りに思い、今後も積極的にこの活動を支えていきたいと感じました。



ポール・ハリス・フェロー（財団表彰）  
・小野和行さん・小関真一さん・青山登さん



米山功労者優秀ロータリー  
・後藤寛さん・小野和行さん・伊藤パストガバナー



優秀ロータリー  
武田幸太郎さん・柴田津呉志さん・黒田進一さん

## TOPICS

北のスキー部

1月26日  
樹氷をバックに！  
ZAOにて



点 鐘	0：30 PM	ロータリーソング	4つのテスト	今週のロータリーレート	1ドル=157円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	会員総数 92名	出席会員数	62名

私の趣味

「イタリア料理教室に通い始めました」 下村麗さん



自宅の食卓にはいつも母が作る季節の田舎料理が並んでおり、それが本当に絶品です。ただ、たまには外国料理で食卓を彩りたいと思い、昨年からイタリア料理教室に通い始めました。イタリア料理ではハーブやトマトをよく使うため、昨年、自宅のミニ花壇にいくつかのハーブを植えました。現在は、月に一度というペースですが、料理教室に参加することが私の楽しみの一つになっています。



ロータリアンとしてのモットー

「挨拶」

私の趣味

「筋力トレーニング」

星拓磨さん



筋トレのきっかけはダイエットのためにジムに通い出したのが始まりです。どういった生活をしたら効率的に筋肉を付けて痩せられるかを学ぶと食事にも気をつけるようになり、今までいかに不要なものを摂取していたかを気付かされました。また、自分の身体にはどういう特徴があるかを知るいい機会になっていると思います。健康診断でも筋トレを始める前より数値が良くなっているので健康のためには有効だと思うので続けていきたいです！



ロータリアンとしてのモットー

「楽しく社会貢献。」

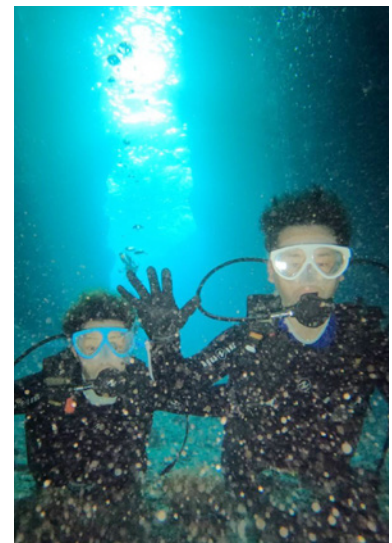
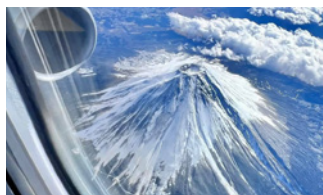
私の趣味

「マイル修行から知った楽しみ」

栗原光生さん



コロナ禍前、友人に誘われ何となく始めたマイル修行の旅。これがきっかけで、ふとした時に飛行機に乗りたくなり、リフレッシュを兼ねて気ままに空を飛ぶようになりました。特に暖かい場所が好きなので、沖縄は毎年の恒例行事に。マイルが貯まることで旅の機会も増え、さまざまな土地を巡る中で、人々の食文化や考え方の違いに触れ、毎回新しい発見を楽しんでいます。北の方へも誘われますが、寒い地域は苦手なので、山形より北はほぼお断りしています(笑)



ロータリアンとしてのモットー

「マイルとともに広げる世界、暖かい風の向くままに、出会いと学びの旅を楽しむ。」

